

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	保育所等訪問支援ありんちょ		
○保護者評価実施期間	令和7年9月 1日 ～ 令和7年9月 16日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○従業者評価実施期間	令和7年 9月 16日 ～ 令和7年 9月 16日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 1
○訪問先施設評価実施期間	令和7年9月 1日 ～ 令和7年9月 16日		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	3施設	(回答数) 3施設
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 9月 24日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童発達支援や放課後等デイサービス事業もおこなっており、事業所に持ち帰り共有しやすい。	丁寧な対応や、連携。	より一層のご理解とご協力を頂けるよう柔軟に対応していく。
2	送迎業務もおこなっている為、送迎時にはその日にあった事や取り組んだ事等その日の内に連携が取れる。	送迎時にはその日あった事や取り組んだ事などをお伝えし、家庭や園でも協働して取り組んでいけるようにしている。	今後も継続して取り組んでいく。
3	療育時間(2時間)外でも取り組みの重要性があれば柔軟に対応している。	支援や療育を中途半端な段階で終わらず児童が納得できるまで対応している。	最終的には笑顔で降所できるようにしている。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	弱みではないが、1日10名までの多機能事業所の為、兼務のスタッフの負担が大きい。	放課後等デイサービス、児童発達支援それぞれのスタッフが確保できるようにしていきたい。	児童発達支援に関しての重要性や理解が得られ、早い段階から療育に繋げていけるような取り組みをしていきたい。
2	私の力量不足で保育所等訪問支援の理解がまだ得られていない。	隣市では少しずつ浸透してきており訪問先よりお声がけ頂く事もある。行政とも協力しご理解を頂きたいと願っている。	隣市では少しずつ浸透してきており訪問先よりお声がけ頂く事もある。行政とも協力しご理解を頂きたいと願っている。
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 保育所等訪問支援ありんちょ

公表日 令和7年 9月 30日

利用児童数 令和7年 9月 22日 回収数 5

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。				100%		訪問先にある物を使った支援を提供しており事業所からは何も持参していません。丁寧な説明を心掛けます。
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	100%					
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	100%					
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	100%				幼稚園サイドと調整して取り組んでいます。	訪問先のご理解とご協力があってこそ成り立つ支援です。今後も連携をとりながら取り組んでいきます。
適切な 支援の提供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員(職種や人数)体制だと思いますか。	100%					
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100%					
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	100%					
	8	保育所等訪問支援計画(個別支援計画)には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	100%					
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	100%					
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	80%			20%		現場を見て頂く事が出来ないので、分かりやすくフィードバックしていきます。
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	100%					
保護者 への説明	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%					
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	60%	20%		20%	いろんな助言をしてもらって相談もしやすいです。	就労されている保護者様には送迎時等にお会いすることが難しいのでその都度ご連絡させていただきます。
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	100%					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	100%					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100%				とても良くしてもらってます。	

明 等	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	100%					
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100%					
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	100%				そう思います。	
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	100%					
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	100%					
	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	100%					
非 常 時 等 の 対 応	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100%					
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	80%			20%		事業所内での取り組みは定期的に行っているが、訪問先での取り組みにはまだ参加できていません。訪問先とも相談していきたいと思います。
	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	100%					
満 足 度	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	100%					
	28	事業所の支援に満足していますか。	80%	20%			とても良くしてもらって子供も気に入って通っている。	今後ともよろしくお願いいたします。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名			公表日				令和7年 9月 30日			
保育所等訪問支援ありんちょ			利用児童数				令和7年年 9月 22日 回収数 3			
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応				
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	2	1		実際に園児の姿を見てもらった上での助言を頂ける為、とても助かっています。	有難うございます。				
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	3			私たちが専門職ではあるが支援が必要な園児へのフォローは専門ではない為本児を見た上でのアドバイスを話頂けるのでとても満足しています。	連携を取っていただき官署しています。今後ともよろしく願いいたします。				
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	3			本児の特性等を踏まえた上でのアドバイスを頂いたり、本児の状況もその時々で変化する為その時にあったアドバイスを頂ける為、助かっています。					
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	1	2		園での活動と療育先での活動は違う為、園ではどのような支援をしていく事が適切なのか分からなかった為困っていました。訪問をして頂く事でどのような事が今、必要かを教えて頂けるので園での支援がしやすくなったと感じます。	事業所の方にもお越し頂ければと思います。いつも有難うございます。				
5	事業所からの支援に満足していますか。	1	2		療育先での姿や取り組み等も共有して頂け園でも取り入れたり出来るようになりました。今まで分からなかった事も質問出来保育がしやすくなりました。これからもこのような支援をして頂きたいと思います。					
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応					
いつも訪問して頂き有難うございます。療育先での姿を知る事が中々ない為、療育先での取り組みなど教えて頂き園でも取り入れてみよう等の取り組みが出来るようになります私たちの保育もし易くなったと感じます。これからもこのような支援をして頂きたいです。					保育所等訪問支援に関してのご理解とご協力を頂き有難うございます。子ども達を中心に据えた取り組みを心掛けていきますので今後とも宜しくお願いいたします。					

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 令和7年 9月 30日				
保育所等訪問支援ありんちょ						
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・運営・体制整備	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	○		訪問先にある物で対応している為、事業所からは持参していない。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	○			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○			
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		その都度、ミーティングやケース会議で意見交換している。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	第三者委員会を設置していない為していない。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		している。	
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	○			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		日頃の療育に携わっている職員が訪問員も兼務している為、より詳しく丁寧な取り組みやご提案が出来ていると思う。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○		事前にご相談頂き連携を取れている訪問先もあれば、そうでない訪問先もある。	よりご理解いただけるよう取り組んでいく。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○			
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		訪問先とは事前に連携しており、その都度臨機応変に対応出来ている。	

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○			
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○			
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	○		支援ノートを作成し保護者にも見てもらえるようにしている。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			
	21	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		事業を始めてまだ間がない事もあり就学の経験はないがその時にはそのようにしていきたい。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○			
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○		あれば是非とも参加したい。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	○			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		その都度情報共有や助言等している。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		ご契約時に説明している。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。		○		
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			

	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		毎週末にブログやホームページに取り組み等をアップしており、各ご家庭にも写真等を送っている。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○		訪問先のご都合もあるが、毎回出来ている訪問先もある。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○			
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		○	事業所では徹底して取り組んでいるが訪問先では訓練等に参加していない。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。		○	訪問先の管理に準じている。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。		○	訪問先の管理に準じている。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。		○	保育所等訪問支援では訪問先に準じている。	